

URFA1、URFA2、URFB

小型ロールベアラ、ジャイロレーキ用パーツユニット組立要領書

製品コード K46325、K46326、K46327、K46324、K46334
型式 URFA1、URFA2、URFB、UGA2240、UGA2650

1 ユニットの内容

本ユニットは、日農工規格A-I型、A-II型、B型特殊オートヒッチが装備されているトラクタに装着するためのユニットです。

「URFA1」がA-I型、「URFA2」がA-II型、「URFB」がB型特殊オートヒッチ用のユニットとなります。小型ロールベアラ（MRB0875）には「URF**」を直接組み付け可能です。

ジャイロレーキ（MGR2240）に「URF**」を組み付ける際には別ユニット「UGA2240」が必要となります。

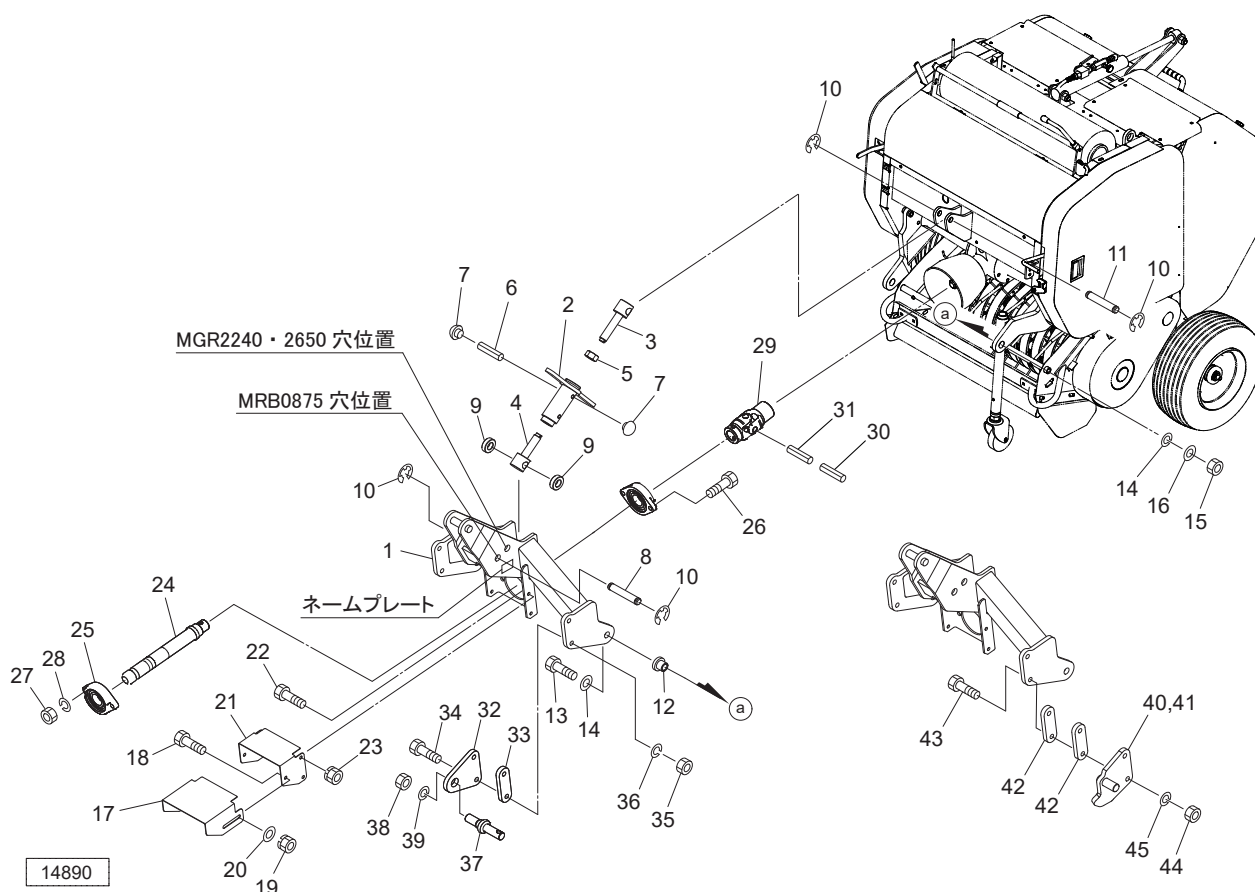
ジャイロレーキ（MGR2650）に「URF**」を組み付ける際には別ユニット「UGA2650」が必要となります。

2 取付内容

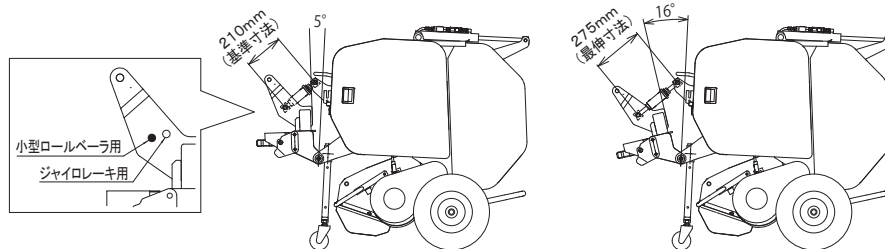
図及び、部品表を参考に下記の要領で取り付けてください。

※ 文章中の数字は、部品表の見出し番号を表します。

(1) 小型ロールベアラ（MRB0875）

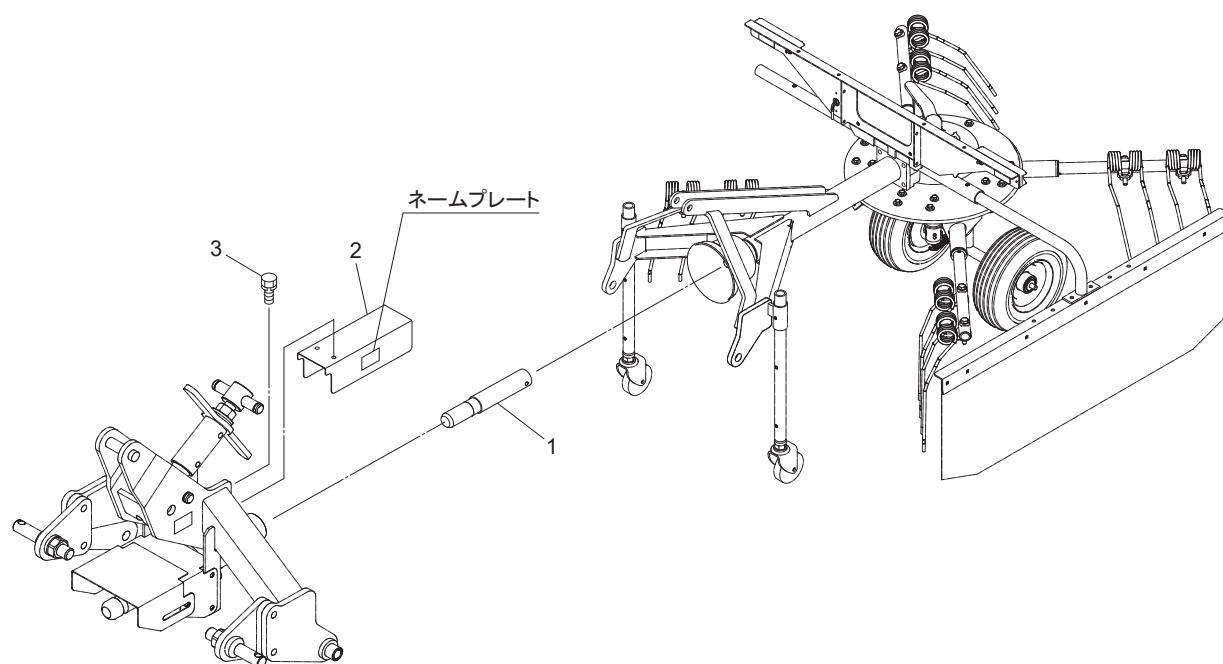


- a. 作業機（小型ロールベアラ）の取扱説明書を確認し、スタンドを特殊3点用（一番上の穴）の位置にセットしてください。
- b. ②～⑦のトップリンクASSYはサブ組立された状態で梱包されています。
組付け前は最伸状態にしてください。マッチング後、作業姿勢を調整する際に縮めて行きます。
トップリンクの長さを基準寸法（210mm）にすることで、フレームCPが約5°前傾します。
最伸寸法（275mm）にすることで、フレームCPが約16°前傾します。



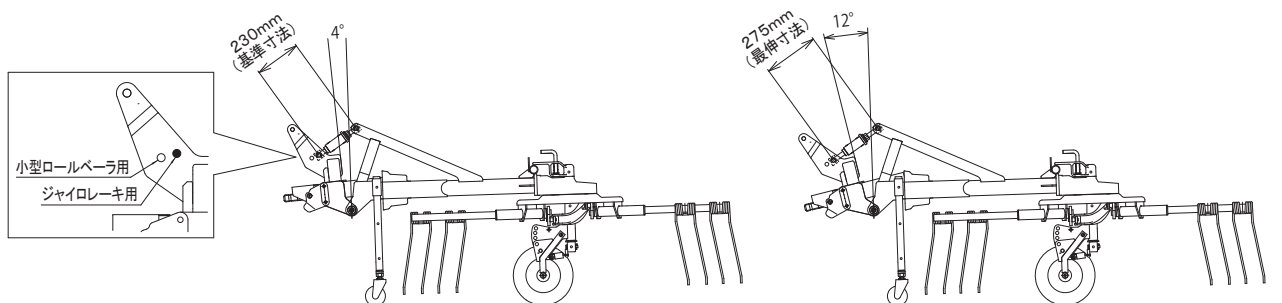
- c. ①フレームCPに②④～③①のPICシャフトおよびベアリングユニットを組み付けてください。
②PICシャフトはA1、A2、B型で違う部品を使用するので注意してください。
②⑤ベアリングユニットを固定する②⑥ボルトM10は仮止めしてください。
※ 仮止めにした方がトラクタとマッチングし易くなります。
トラクタにマッチング後、忘れずに締付けてください。
 - d. ①フレームCPに①⑦～②③のカバーを組み付けてください。
※ ①⑦カバーはトラクタ側のオートヒッチ形状によっては干渉することがあります。
干渉する場合には取り外して使用してください。
 - e. ①フレームCPに⑧～⑩を使用して②～⑦のトップリンクASSYを組み付けてください。
組み付ける際、⑧ピンにグリスを塗布してください。
※ MRB0875とMGR2240、2650で組み付ける穴位置が違うので注意してください。
 - f. A1、A2型の場合は①フレームCPに③②～③⑨のローリンクプレートおよびローリンクピンを組み付けてください。
③②ローリンクプレートを固定する③④ボルトM12は仮止めしてください。
※ 仮止めにした方がトラクタとマッチングし易くなります。
トラクタにマッチング後、忘れずに締付けてください。
 - g. B型の場合は①フレームCPに④①～④⑤のローリンクピンCPを組み付けてください。
④①、④①ローリンクピンCPを固定する④③ボルトM12は仮止めしてください。
※ 仮止めにした方がトラクタとマッチングし易くなります。
トラクタにマッチング後、忘れずに締付けてください。
 - h. 作業機（小型ロールベアラ）のローリンクピン（2ヶ所）を外し、⑩⑫カラーをセットしてください。
セットする際、カラーの外側（作業機と接触する部分）にグリスを塗布してください。
 - i. ①フレームCPを作業機に①③～①⑥のボルトM16で固定してください。
合わせて②⑨ジョイントASSYを作業機のPICシャフトに組み付けてください。
組み付ける際、PICシャフトにグリスを塗布してください。
 - j. トップリンクASSYを作業機に⑩⑩、⑩⑪を使用して組み付けてください。
組み付ける際、⑩⑪ピンにグリスを塗布してください。
 - k. 次に作業機（小型ロールベアラ）をトラクタにマッチングしてください。
確実にマッチングされているかを確認し、仮止めしていたボルトを増し締めしてください。
 - l. マッチング後に作業機が水平、もしくは少し後傾するようにトップリンクを縮めてください。
- ※ 使用前に作業機（小型ロールベアラ）本体の取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してから作業に入ってください。

(2) ジャイロレーキ (MGR 2 2 4 0)



14891

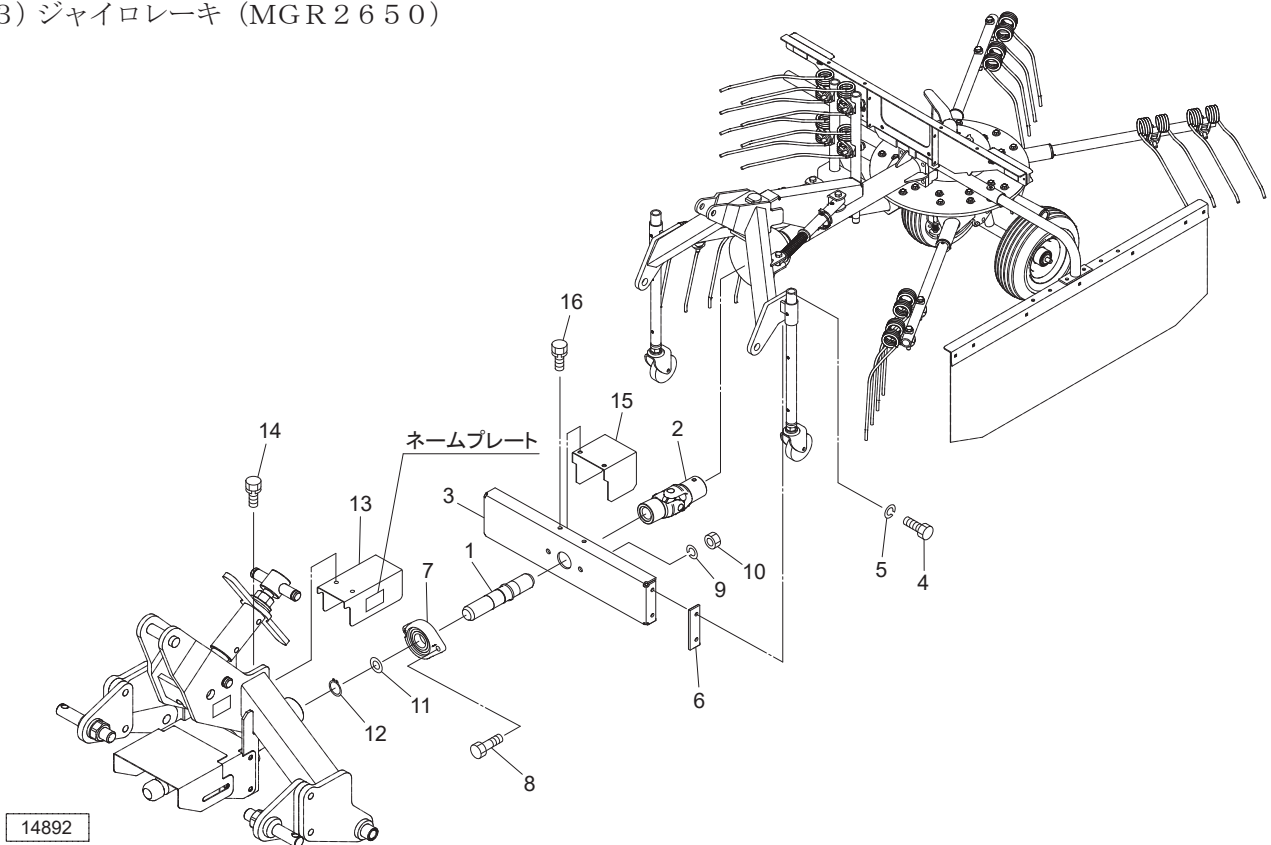
- ジャイロレーキ(MGR 2 2 4 0)に関しては、(1)小型ロールベアラで説明した「URF **」に加え、別ユニット「UGA 2 2 4 0」が必要となります。
- 作業機（ジャイロレーキ 2 2 4 0）の取扱説明書を確認し、1. スタンド高さ位置、2. ロータレバー位置、3. アクスル高さ位置を特殊3点用（一番下の穴）の位置にセットしてください。
- 作業機のPICシャフトに①PICシャフト；22を組み付けます。
組み付けには作業機側に付属のピンを使用します。
- URF ** 側のフレームCPに②カバーCPを③ボルトM8で組み付けます。
トップリンクの長さを基準寸法（230mm）にすることで、フレームCPが約4°前傾します。
最伸寸法（275mm）にすることで、フレームCPが約12°前傾します。



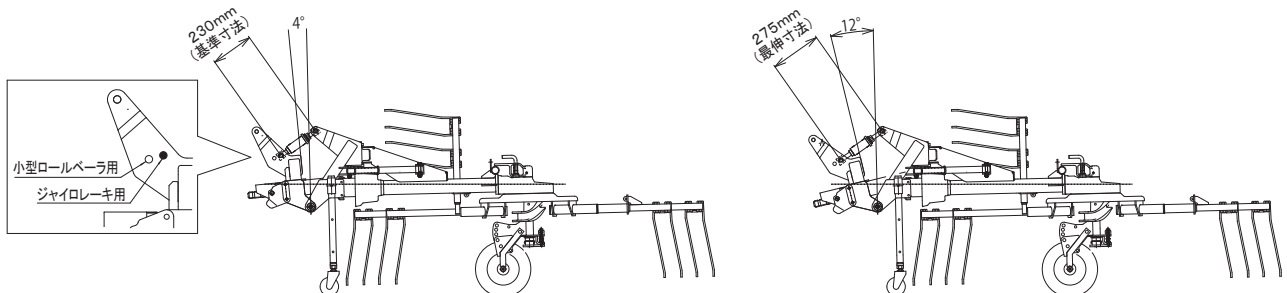
- (1) 小型ロールベアラ同様、トラクタとのマッチング後に仮止めしていたボルトの増し締めと、作業機が水平になるようにトップリンクの調整を行ってください。
- 作業開始前には1. スタンド高さ位置、2. ロータレバー位置、3. アクスル高さ位置を調整し、作業を行ってください。

※ 使用前に作業機（ジャイロレーキ 2 2 4 0）本体の取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してから作業に入ってください。

(3) ジャイロレーキ (MGR 2 6 5 0)



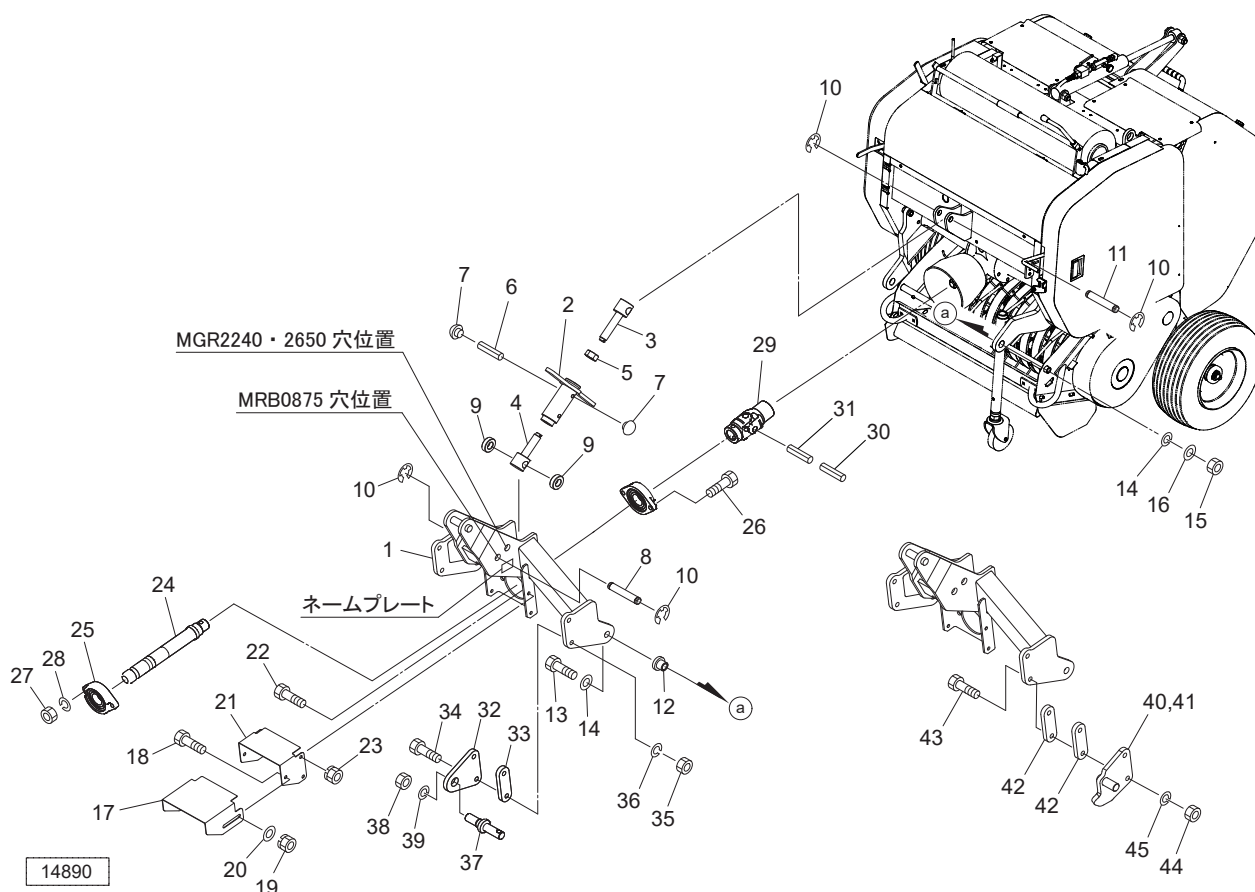
- ジャイロレーキ(MGR 2 6 5 0)に関しては、(1)小型ロールベアラで説明した「URF **」に加え、別ユニット「UGA 2 6 5 0」が必要となります。
- 作業機 (ジャイロレーキ 2 6 5 0) の取扱説明書を確認し、1. スタンド高さ位置、2. ロータレバー位置、3. アクスル高さ位置、4. アクスルレバー位置を特殊3点用の位置にセットしてください。
- 作業機のPICシャフトに②ジョイントASSYを組み付けます。
組み付けには作業機側に付属のピンを使用します。
- 作業機の3PフレームCPに③～⑥のブラケットCPを組み付けます。
3PフレームCPの寸法によって⑥シムの枚数が変わりますので、注意してください。
- ③ブラケットCPと②ジョイントASSYに①、⑦～⑫のPICシャフト；26を組み付けます。
- ③ブラケットCPに⑮、⑯のカバーを組み付けます。
- URF ** 側のフレームCPに⑬、⑭のカバーを組み付けます。
トップリンクの長さを基準寸法 (230mm) にすることで、フレームCPが約4° 前傾します。
最伸寸法 (275mm) にすることで、フレームCPが約12° 前傾します。



- (1) 小型ロールベアラ同様、トラクタとのマッチング後に仮止めていたボルトの増し締めと、作業機が水平になるようにトップリンクの調整を行ってください。
- 作業開始前には1. スタンド高さ位置、2. ロータレバー位置、3. アクスル高さ位置、4. アクスルレバー位置を調整し、作業を行ってください。

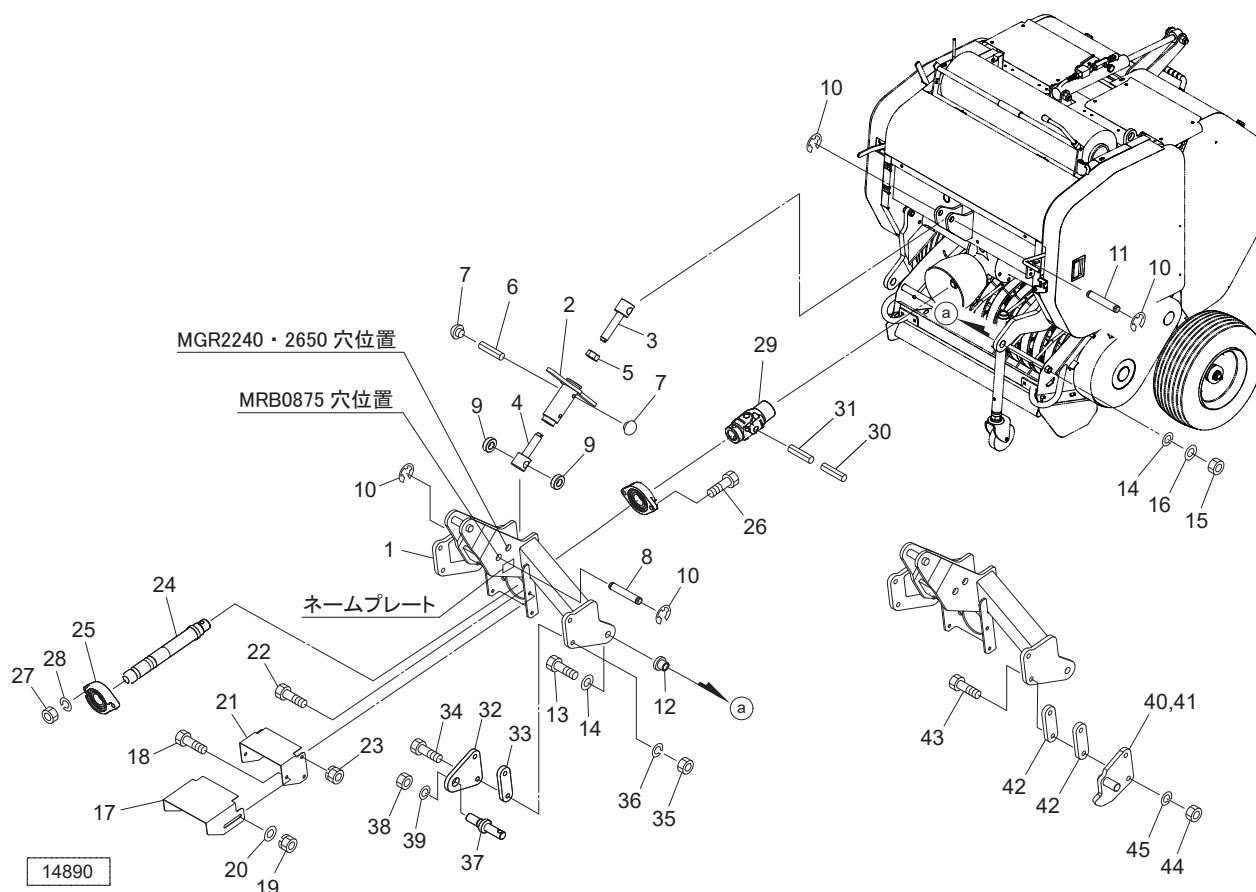
※ 使用前に作業機 (MGR 2 6 5 0) 本体の取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してから作業に入ってください。

URFA1、URFA2、URFB オートヒッチトク3Pユニット部品表



見出番号	部品番号	部品名称	個数	備考
1	1655991003	フレームCP; トク3P	1	
2	165607000M	トップリンクCP	1	
3	165612100M	ボルトCP; R	1	
4	165615100M	ボルトCP; L	1	
5	NZ20	ナット 8 2シュ M20	1	
6	PS040025	スプリングピン 4×25	2	
7	KMS011	アナヨウキャップ 11	4	
8	165617000M	ピン; D19×108	1	
9	165618100M	カラー; 20×15.5	2	
10	DE015	Eガタトメワ 15	4	
11	107409000M	ピン	1	
12	165619000M	カラー	2	
13	BZ16080	ボルト 8.8 M16×80	2	
14	000761100M	ワッシャ; 16	4	
15	NZ16	ナット 8 2シュ M16	2	
16	WSA16	バネザガネ 3ゴウ M16	2	
17	1656310004	カバー; 1	1	
18	BSZ08020	コガタボルト 7 M8×20	2	
19	NSP08	コガタスプリングナット 4 M8	2	
20	WRA08	ヒラザガネ M8	2	
21	1656320004	カバー; 2	1	
22	BSZ08020	コガタボルト 7 M8×20	4	
23	NSP08	コガタスプリングナット 4 M8	4	
24	1656200000	PICシャフト; A1, B	1	URFA1, URFB
	1656240000	PICシャフト; A2	1	URFA2

URFA1、URFA2、URFB オートヒッチク3Pユニット部品表



見出番号	部品番号	部品名称	個数	備考
25	JCSFB207LLU	ベアリングユニット C S F B 2 0 7 L L U	2	
26	BSZ10045	コガタボルト 7 M10×45	2	
27	NSZ10	コガタナット 8 2シュ M10	2	
28	WSA10	バネザガネ 3ゴウ M10	2	
29	1351210000	ジョイントASSY	1	
30	PS100050W	スプリングピン ダブルヨウ 10×50	1	
31	PS060050W	スプリングピン ダブルヨウ 6×50	1	
32	1656220003	ローリンクプレート; A	2	URFA1, URFA2
33	1656210003	プレート	2	URFA1, URFA2
34	BZ12055	ボルト 8.8 M12×55	4	URFA1, URFA2
35	NZ12	ナット 8 2シュ M12	4	URFA1, URFA2
36	WSA12	バネザガネ 3ゴウ M12	4	URFA1, URFA2
37	165623000M	ローリンクピン; 0・1	2	URFA1, URFA2, (見38, 39付)
38	NAA22150	ナット 4 1シュ M22×1.50	2	URFA1, URFA2
39	WS22	バネザガネ 2ゴウ M22	2	URFA1, URFA2
40	1656250003	ローリンクピンCP; L(B)	1	URFB
41	1656280003	ローリンクピンCP; R(B)	1	URFB
42	1656210003	プレート	4	URFB
43	BZ12070	ボルト 8.8 M12×70	4	URFB
44	NZ12	ナット 8 2シュ M12	4	URFB
45	WSA12	バネザガネ 3ゴウ M12	4	URFB

※各ユニットで構成部品が違いますので注意してください。

本部品表は、本体（小型ロールベアラ、ジャイロレーキ）の部品表に貼付して保管してください。

トク 3 P ヨウパーツユニット部品表

[illegible]

トク 3 P ヨウパーツユニット部品表



S-250703B